

Beyond Limits. Unlock Our Potential.

世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステム コンソーシアムの取り組み



1. エコシステム形成推進全体
2. 自治体の取組
3. 民間の取組
4. 大学の取組
5. 都市の環境
6. アフターコロナ
7. グローバル

1. エコシステム形成推進全体

1. エコシステム形成の目標・KPI

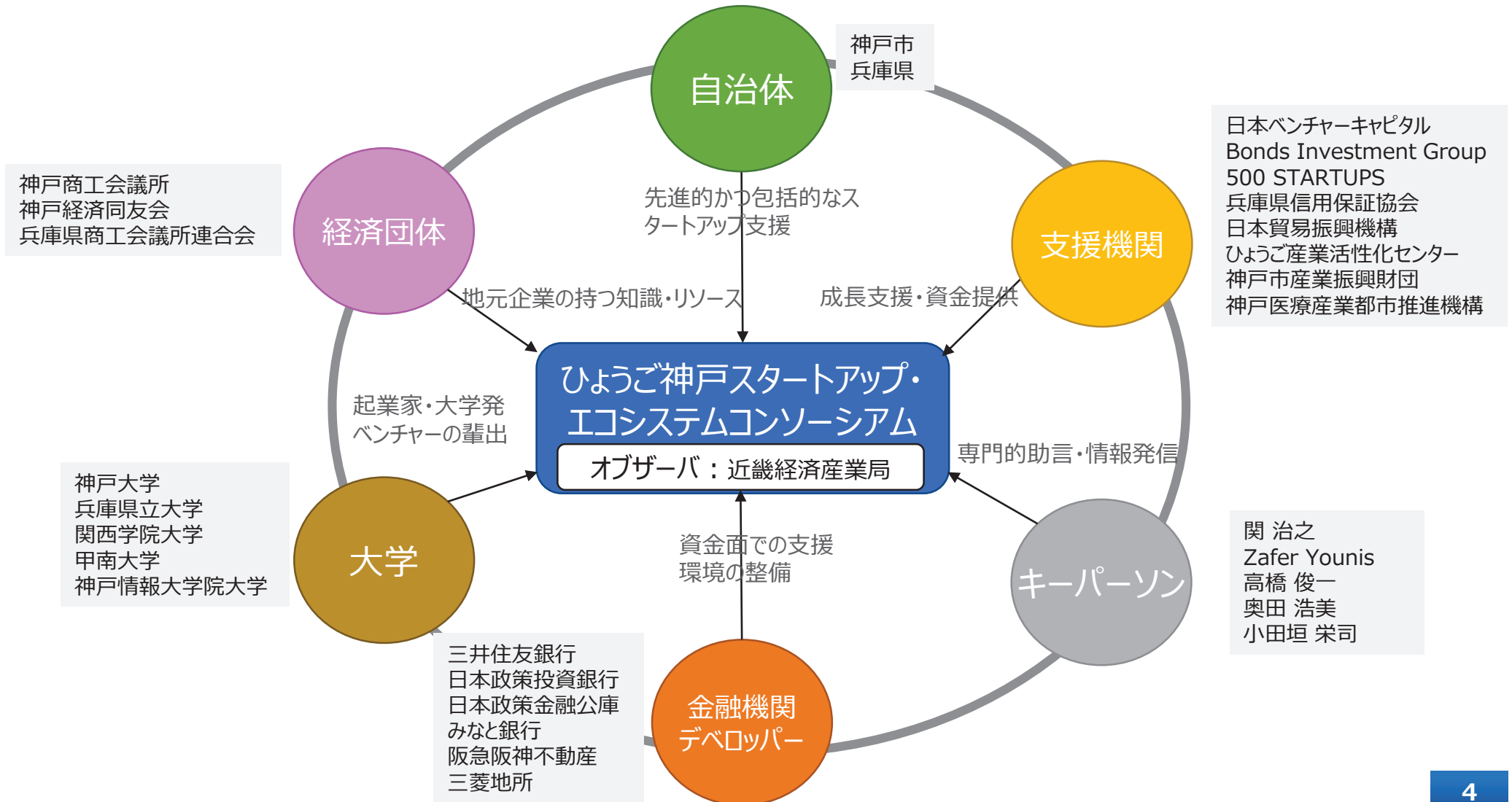
兵庫・神戸地域内から新たなビジネスを生み出しやすい環境を整えることで裾野を拡大するとともに、大学発スタートアップや海外起業家の取り込みを積極的に行うことで多様性のあるエコシステムを形成。
2024年までに地域のスタートアップを牽引するユニコーンの創出を目指す。

| 項目 | 目標 (2020年～2024年) | 現在 (2021年7月) | 申請時 (2019年度) |
|--------------------------------------|------------------------|---|--|
| 域内スタートアップ ^o 設立数 | 76 | 14 | 2015～2019年 38 |
| 域内大学発ベンチャー設立数 | 18 ※年度平均：3.6 | 6 | 2015～2018年度 7 ※年平均：1.8 |
| 域内スタートアップ ^o VISA認定 件数 | 15 ※現場見込3×5年 | 2 | 2019年4月～制度開始 |
| 域内ユニコーン（時価総額 1,000億円以上） 設立数 | 1 | ・ユニコーン設立数 0 | ・ユニコーン設立数 0 |
| 域内NEXTユニコーン（時 価総額100億円以上） 設 立数 | 2 | ・域内NEXTユニコーン設 立数 1 ・域内調達総額10億 円以上スタートアップ 設立数 4 | ・域内NEXTユニコーン設立数 2010～2019年 1 ・域内調達総額10億円 以上スタートアップ設立数 2010～2019年 2 |

1. エコシステム形成推進全体

エコシステム形成主体の構成組織と役割分担

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを通じて構成員のリソースを集結し、世界に対抗できるエコシステム形成のための全方位的な取り組みを実施



1. エコシステム形成推進全体

エコシステム全体の取り組み

「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアムのあるべき姿を考えるワークショップ」を開催

- ✓ キーパーソンの関 治之氏がファシリテーター
(一般社団法人コード・フォー・ジャパン代表理事 兼 神戸市チーフ・イノベーションオフィサー)
- ✓ 大学・金融機関・支援団体など23団体が参加し、連携プロジェクトに向けて協議



1. エコシステム形成推進全体

エコシステム全体の取り組み

J-Startup KANSAIに、**ひょうご神戸から7社選定**



2. 自治体の取組

民間組織との連携（1） 三井住友銀行

①「起業プラザひょうご」の開設

- ▶ 2020年9月、官民連携コワーキングスペース「起業プラザひょうご」を神戸本部ビル内に整備。
- ▶ SMBCのスタートアップ支援拠点「hoops link Kobe」としても共同運営



②SMBC・神戸大学・神戸市の3者で連携協定を締結

- ▶ 2021年8月、ひょうご神戸コンソーシアムのメンバーでもある三者が域内のスタートアップ創出を加速するため、連携協定を締結
- ▶ 今後、スタートアップの成長支援や資金提供、人材交流に関して、支援メニューを提供していく



2. 自治体の取組

民間組織との連携（2）バイエル薬品

- ▶ 神戸市・神戸医療産業都市推進機構・バイエル薬品の3者連携協定に基づき、神戸医療産業都市におけるライフサイエンス分野を対象としたスタートアップの育成・支援を実施。



「Kansai Life Science Accelerator Program 2020」

- ▶ 世界展開を目指す日本のライフサイエンス・スタートアップを育成するためのアクセラレーションプログラム（シスメックス㈱、京都大学、Ikigai Accelerator、CLSI、神戸市、神戸医療産業都市推進機構共催）
- ▶ 当日参加者104名、応募14社・採択6社



「第2回 神戸グローバル創薬開発ワークショップ」

- ▶ グローバル製薬企業における、医薬品の開発戦略について、がん領域における新薬の開発をケーススタディにワークショップで模擬体験
- ▶ 参加者20名

神戸CEOラウンドテーブルディスカッション

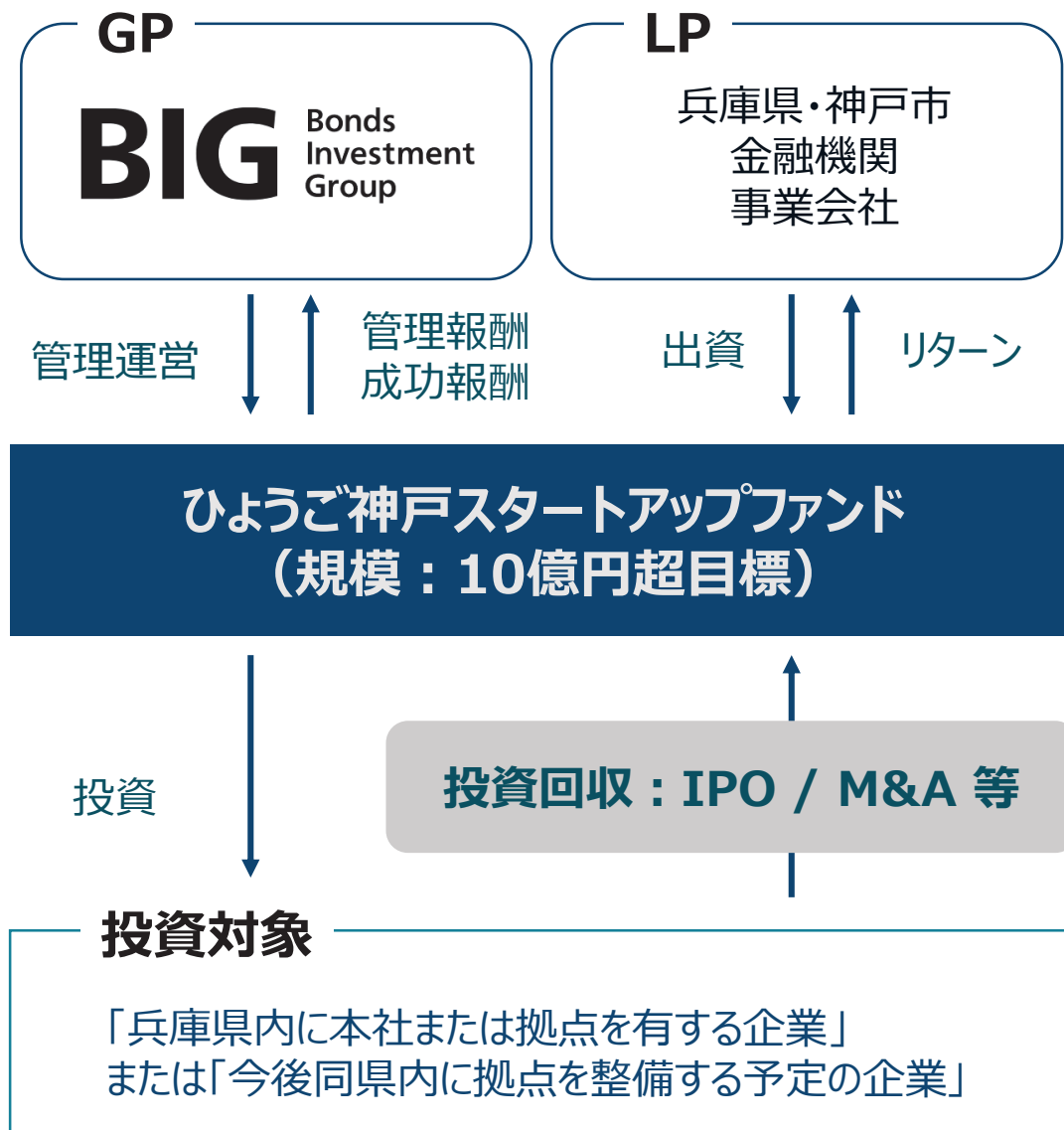
- ▶ ライフサイエンス分野のスタートアップのCEOと課題・ニーズについて意見交換し、参加者間のネットワークを形成する場を提供（シスメックス㈱、神戸市、神戸医療産業都市推進機構共催）
- ▶ スタートアップ13社参加



CoLaborator Kobe

2. 自治体の取組

民間組織との連携（3）「ひょうご神戸スタートアップファンド」の創設



- ▶ 2021.3月に組成
- ▶ 2021.6月に一号投資案件として、サグリ株式会社（本社：兵庫県丹波市）に10百万円のフォロー投資を実行（総調達額1.7億円）



2. 自治体の取組

スタートアップ関連イベントの開催

2020年に実施したイベントを抜粋して記載



| イベント名 | 場所 | 主催者 | 参加人数 |
|---|-------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| チャレンジャーズミートアップ | 起業プラザひょうご | 起業プラザひょうご UNOPS・SMBC | 32人 |
| Entrepreneurship～未来の働き方と創り方～ | 起業プラザひょうご | 起業プラザひょうご | 71人 |
| Founders! | オンライン | 神戸市・SCL | 25人 |
| 高校生による子どものため子どもが楽しいと思える ロボットプログラミング教室 | オンライン | 神戸市 | 57人 |
| GovTech Summit | オンライン | 神戸市 | 140人 |
| 500 Startups Kobe Accelerator デモデイ | オンライン | 神戸市 | YouTube Live配信 |
| マッキンゼー・アシックス・神戸市パネルディスカッション 「ニューノーマルのスタートアップ・エコシステムを考える」 | オンライン | 神戸市 | YouTube Live視聴 155人 |
| KOBEスタートアップピッチ～Stop Covid-19×Technology～ | オンライン | 神戸市 | YouTube Live視聴 145人 |
| 第3回メドテックグランプリKOBE（最終選考会） | 神戸大学先端融合研究環 統合研究拠点コンベンション ホール | 神戸市 神戸医療産業都市 推進機構 (株)リバネス | 現地参加73人 Web視聴65人 (セミクローズド) |
| KCCI Startup Pitch & Meet | 神商ホール/オンライン | 神戸商工会議所 | 第1回：94人 第2回：76人 |

2. 自治体の取組

兵庫県・神戸市の連携

県市協調で補助事業を実施

①スタートアップの誘致

累計**21社**が新たなオフィスを開設

初年度のサポート

 最大 **100** 万円 / 年
建物改修費用

 最大 **50** 万円 / 年
事務機器取得費

3年間のサポート

 賃借料

認定スタートアップには
最大 **90** 万円 / 年
(3年サポート)

 人件費

最大 **200** 万円 / 年・人
(高度IT人材・3年サポート)

 Wi-Fi
通信回線使用料

最大 **60** 万円 / 年
(3年サポート)

▶スタートアップ補助のうち1社、2020年にM&A

②コワーキング等のイノベーション拠点の開設

③スタートアップの集積をうながすようなカリスマ人材の誘致

累計**28件**のコワーキングスペースが開設

累計**3件**認定

2. 自治体の取組

全国の自治体との連携

① Urban Innovation Japanの全国展開

- ▶ スタートアップと共同で行政課題を解決するプロジェクト「Urban Innovation Japan」を立上げ、同プラットフォーム上に全国の自治体が参加（再掲）



② 渋谷区と連携協定を締結

- ▶ 2021.7月、渋谷区とスタートアップ支援に関する連携協定を締結。第1弾プロジェクトとして『NOROSI Startup HUB（ノロシ・スタートアップ・ハブ）』を開始。



③ イベントでの連携

- ▶ 2021.3月、Govtechサミットで仙台市を交えたトークセッションを実施
- ▶ 2020.11月、「スタートアップのために自治体ができること <SHIBUYA STARTUP SUMMIT>」に登壇



2. 自治体の取組

国の施策との連携 (特区、地方創生交付金事業など)

(1) 地方創生推進交付金 (令和元年度～3年度)

- 健康・医療分野におけるベンチャーエコシステム構築事業
- 起業家支援事業
- 起業プラザひょうごの運営 (神戸、姫路、尼崎)
- UNOPS S3iの運営
- スタートアップビザ制度の活用による外国人起業家支援事業

(2) 中小企業知的財産活動支援事業費補助金 (地域中小企業知的財産支援力強化事業)

- ライフサイエンス分野における「知的財産」を活かせる経営人材育成事業

(3) 地方大学・地域産業創生交付金 (令和元年度～令和5年度)

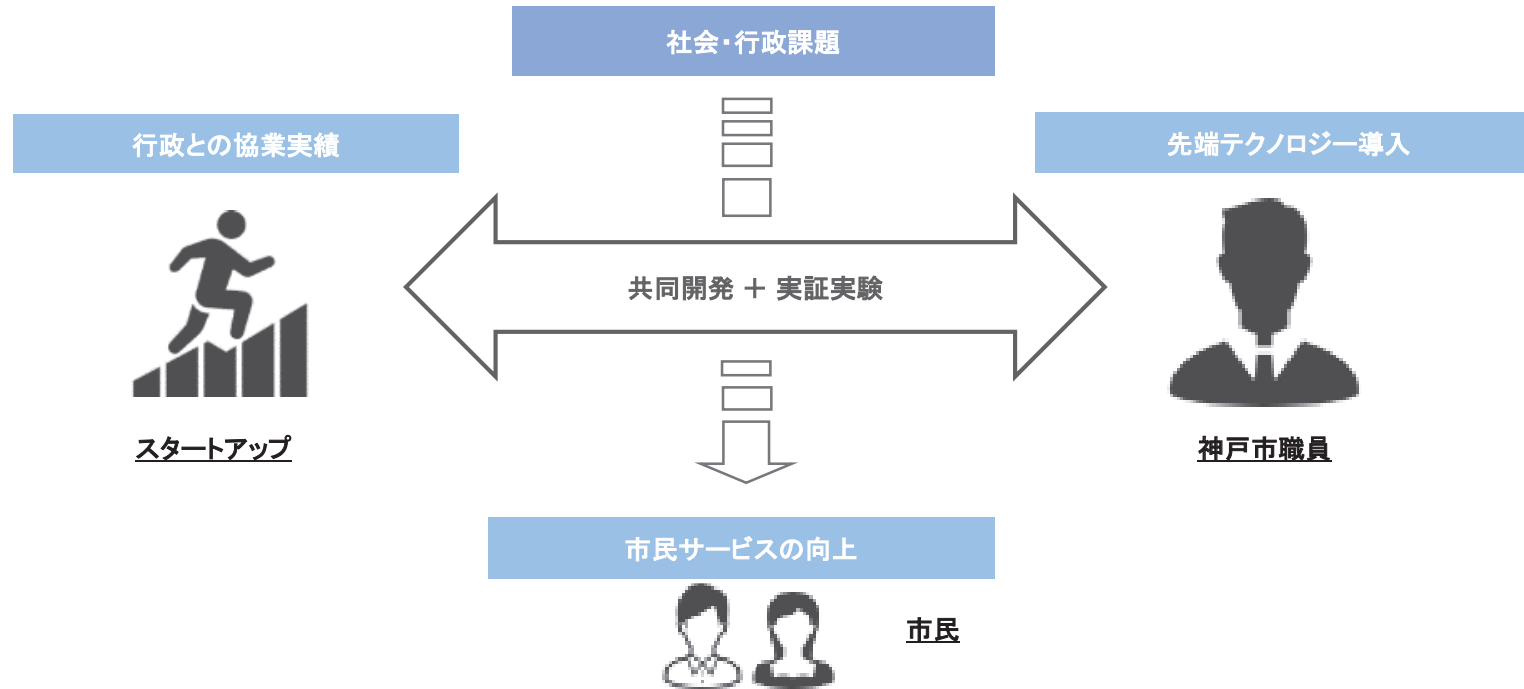
- 神戸未来医療構想
- 県内大学等と連携した起業家育成講座

2. 自治体の取組

スタートアップ調達 (トライアル発注制度など)

Urban Innovation Kobe (UIK)

スタートアップと職員による4か月の共同開発によるPoC支援、実証環境の提供



- ▶ **スタートアップからの調達促進 累計4件認定** (2021.7月時点)
共同開発した製品・サービスを随意契約で調達できる制度を2019年に創設。
- ▶ Urban Innovation Japanとして**全国10自治体に水平展開**

3. 民間の取組

地域で活動するVC、アクセラレーターの取組



500 startups

- ▶ 2016年4月に神戸市とパートナーシップ協定を締結し、5年間「500 KOBE ACCELERATOR」を実施
- ▶ 2021年は「500 Founder Academy」としてオンラインでプログラムを開催。参加社数を5倍に拡張し、年間100社の支援を目指す



Collaboration



シリコンバレーVCと自治体による先進的な起業家育成



International

半数以上が海外から参加する国際的なイベント



Growth

5年間で88社が参加。約**120億円**の資金調達に成功

3. 民間の取組

地域で活動するVC、アクセラレーターの取組

Leave a Nest 株式会社リバネス

- ・博士、修士約70名の研究者集団
- ・技術系スタートアップの支援・ノウハウを豊富に保有
- ・2018年度よりライフサイエンスに特化したアクセラレーションプログラム「メドテックグランプリKOBE」を実施
- ・2020年度よりスタートアップの活動拠点スタートアップ・クリエイティブラボ（SCL）を運営

【メドテックグランプリKOBE の特徴】

- ①ライフサイエンス分野の創業前後のチームに特化
- ②全国より優れた技術シーズを発掘（2020年度は106件のエントリー）
- ③ライフサイエンス分野に専門性を持つ神戸医療産業都市推進機構のコーディネーターが伴走支援

第3回メドテックグランプリKOBEパートナー企業



株式会社エクサウィザーズ



協和キリン株式会社



シスメックス株式会社



SOMPOホールディングス株式会社



大正製薬株式会社



日本ユニシス株式会社



バイエル薬品株式会社



株式会社ユーグレナ



ロート製薬株式会社

